

ピアノグレード検定要項

- すべてのコースにおいて 年齢・学歴・国籍等の制限はありません
- 自分にあった級で受けてください
- 審査の先生による講評があります。参加者全員へ講評用紙をお渡しいたします
- 合格者には 合格証をお渡しいたします
- 🏆 優秀賞・奨励賞・向上賞・努力賞 の4つの賞があります
- 継続表彰あり 5回、10回、15回と、受験5回毎に表彰します。連続して受けなくても対象となります
ただし 指導者が会員のみとなります

基本コース 17～1級

- 課題曲 A・B曲から各1曲選択し 計2曲を演奏してください ※17級は1曲
- 15～1級 は 演奏前にスケール(別紙スケール表)を弾いてください ※17・16級はスケールなし
ただし 弾かなくても採点に関係ありません
- 課題曲Bは 課題曲と同程度、又はそれ以上の曲であれば課題曲以外でも演奏出来ます
- 演奏は原則として 暗譜で演奏してください

専門コース 4課程 (P) (I) (A) (S) / マスターコース

- 専門コースは 基本コース1級に合格した人が受けられます
- 専門コース(4課程 受験順不同) ⇒ マスターコース と進んで下さい

フリーコース / 連弾コース

- 演奏曲目は 自由です
- 楽譜を見ても構いません
- ※ 連弾は 1名についての受験料です
指導者と連弾の場合、受験料は参加者本人のみとなります

* 演奏に関する注意事項

- ・ 課題曲は原則としてリピート記号を全て省略してください
- ・ ブルクミュラー25の練習曲Op.100「第2番アラベスク」は 前半のリピートのみ リピート有り で弾いてください
- ・ 1番括弧、2番括弧などがある場合には、1番括弧を省略して2番括弧へとんでください
ただし、D.S.(ダル・セーニョ)、D.C.(ダ・カーポ)は行います
- ・ 演奏時間を超える場合は、演奏の途中でカットされることがありますが、審査には影響ありません
- ・ ロマン派以降の曲について、楽譜を提出していただくことがあります